

「麦の風工房」の小麦粉にご家庭用商品が誕生

「十勝麦王国 地粉」(小袋小麦粉) 2 商品を発売

栽培履歴が確認できる十勝産 100%全粒粉

アグリシステム株式会社(北海道河西郡芽室町:代表取締役 伊藤 英信 以下アグリシステム)は、2009年3月十勝に製粉工場「麦の風工房」を完成させました。

2009年11月、同工場独自の「麦の風方式」で製粉したご家庭用の小袋小麦粉『十勝麦王国 地粉』(1kg 398円/税込、500g 278円/税込 ※栽培履歴が確認できるQRコード付き)の製造を開始し、同年12月1日に発売いたします。



【十勝麦王国 地粉1kg】



【十勝麦王国 地粉500g チャック付きスタンド型】

『十勝麦王国 地粉』の特徴

- ① 従来の全粒粉に比べ、ふすま臭がなく小麦の香り溢れる美味しい小麦粉です。
- ② 従来の全粒粉に比べ、渋み、えぐみ、臭みなどの癖がなく、パンやケーキ、天ぷらの衣まで、幅広い用途でお使いいただけます。
- ③ ふすまや胚芽が入っており、一般的な小麦粉(※)に比べて食物繊維や鉄などの栄養成分が豊富です。
- ④ ホームベーカリーで、100%のパンが焼けます。
- ⑤ 十勝産100%のポストハーベストフリーです。
- ⑥ パッケージに記載されたQRコードから、栽培履歴を確認できます。

『十勝麦王国 地粉』は、マクロビオティックの考え方を基本に、小麦を丸ごと挽いて粗いふすまだけを取り除きました。一般的な小麦粉で使われる胚乳の他、ふすまや胚芽が入っています。全粒粉に慣れていない方でも食べやすい、香ばしい全粒粉です。強力、中力、薄力の分類を超えて、幅広い用途にお使いいただけます。従来の一般的な全粒粉の「使いにくい」「膨らまない」「臭い」などの弱点を克服し、全粒粉でありながら、ホームベーカリー「基本の食パンコース」でふっくら香ばしいパンが焼けます。その他、焼き菓子、

お好み焼き、たこ焼き、天ぷら、から揚げ、ムニエルなどのいつものお料理に、一般的な小麦粉と同じようにお使いいただけます。

通常、小麦粉は小麦の胚乳部分だけを使うので、ミネラルなどの栄養をあまり期待できませんが、『十勝麦王国 地粉』は細かく砕けたふすまや胚芽を含むため、一般的な小麦粉（※）に比べ、鉄、マグネシウム、亜鉛、食物繊維を2倍ほど多く含んでいます。ふすまを含む全粒粉は、輸入麦を原料にした場合にポストハーベスト農薬が心配です。ポストハーベスト農薬は、畑で使われる農薬の百倍—数百倍の濃い濃度で使われています。現在、日本国内で消費される小麦の85%以上は外国産で、パン用に限っては99%が輸入麦です。輸入麦には国で定めた基準値以内でありながら、ポストハーベスト農薬の残留が毎年認められています。

『十勝麦王国 地粉』で使用する原料は、全て北海道十勝産です。製粉までに長距離輸送の必要が無いため、小麦が丸ごと製粉されていてもポストハーベストの心配がありません。

これまで、十勝は国産小麦の生産量の25%を占める全国一の産地にも関わらず、地場産小麦の製粉を大規模に行う企業が育ちませんでした。製粉工場は、外国産小麦の輸入の利便性と輸送コストから、大消費地に近い臨海部（千葉県、愛知県、兵庫県等）に集中していたのです。私どもは、日本最大の小麦の産地である十勝に小麦文化が育ち、地域で生きる人々が小麦を語り合うようになれば素晴らしいことと、常々思い描いていました。そして、安心して体にやさしい小麦粉をお届けしたいという想いで「麦の風工房」を設立し、この度のご家庭用小袋小麦粉の発売に至りました。また、「安心」を確実にするため、「誰が」、「いつ」、「どこで」、「どのように」生産した小麦か分かるシステムを築いています。栽培された小麦は、集荷した時点で製品全てに製品番号を付けます。そうして、栽培、集荷、選別、製粉までを、製品番号で管理します。このような管理を徹底し、お客様が手にした商品のQRコードから、製品番号を使って生産者や栽培履歴を簡単に確認できるようにしています。栽培履歴は、単なるデータではありません。フィールドマンと農家との信頼関係、人と人とのつながりで裏付けされています。アグリシステムの社員であるフィールドマンは、毎日農家を訪問しています。冬は農家と契約し、春は植えつけのアドバイス、夏にはトレーサビリティを確認しています。こうして生産現場の実情を熟知し、農家と共に土づくりや栽培技術、品質向上に取り組んでいます。また、このような体制を組むことで小麦の状態を逸早く知ることができ、品質情報を製粉に活かします。

この度発売する新商品が小麦文化の創出に貢献し、将来、十勝で育った小麦文化を全国に発信できればと願っております。

※五訂日本食品標準成分表強力粉1等

【お問い合わせ】

アグリシステム株式会社

〒082-0005 北海道河西郡芽室町東芽室基線15番地8

TEL: 0155-62-2887 / FAX: 0155-62-1599 / URL: <http://www.agrisystem.co.jp>